

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日：2011年3月1日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部／経営学科
留学先国	ロシア連邦
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	国立経営大学 Государственный университет управления
留学期間	2010年9月～2011年1月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	マーケティング学部
帰国年月日	2011年1月31日
明治大学卒業予定年	2011年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月上旬～1月下旬 2学期：
学生数	17,000人
創立年	1919年

留学費用項目	現地通貨 (ルーブル ¥2.8=1 RUB)	円	備考
授業料	0	0	
宿舍費	3,600	10,080	1学期分
食費	48,106	134,700	
図書費	6,812	19,100	
学用品費	53,600	150,000	パソコン代
教養娯楽費	5,409	15,100	
被服費	8,617	24,100	
医療費	1,009	2,800	
保険費	34,100	95,600	形態：S3 5ヶ月間
渡航旅費	81,000	226,820	変更料含む
雑費			
その他	10,950	30,600	通信費等
その他	2,832	7,900	交通費
その他	27,900	78,000	旅行費
<b>合計</b>	<b>283,935</b>	<b>794,800</b>	

## 渡航関連

**渡航経路：**東京 成田 — モスクワ シェレメチエボ

渡航費用

チケットの種類	5 か月間オープンチケット
往路	
復路	
合計	¥205,820

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

旅行会社：フレックスインターナショナル

ガイドブック：地球の歩き方 ロシア

## 滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

大学の宿舎

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋（同居人数 3 人）

3) 住居を探した方法：

大学側の斡旋

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

大学の寮には生活用品が寝具一式しか最初は用意されていません。洗濯機や冷蔵庫、調理器具等も自分で用意しなければなりません。そのため、最初はとても苦労しました。私の場合は半年の滞在だったので、大半は買わずに同じ寮内に住む友人から借りるか、譲り受けるなどして問題に対処していました。これらの問題は渡航前に解決できるものではありませんが、ある程度の覚悟と、到着後にどのように対処していくかのイメージをしておいた方がいいと思います。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：風邪をひいたときに大学内の医務室を利用しました。そこで処方を受けることができ、薬局に行ってもどのような薬を買えばよいのかを無料で相談することができます。

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

基本的には International Organization という事務室に相談しました。そこで解決されない場合は、所属のマーケティング学部の学部長に相談に行きました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

大学側より推奨された OSSMA と在露日本国大使館のサイトを介して、情報を収集していました。特段の防犯対策はしていませんが、深夜はなるべく外出しない、物乞いなどに応じない、スキンヘッドのグループには近づかないなどのことはしていました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

無料で使うことのできる Wi-Fi が大学内（寮内にも）敷かれているのですが、なぜか私の住む 15 階ではまともに使うことができませんでした。1分ほど接続できたかと思うと、ほどなくして繋がらなくなってしまい、まともにメールも返すことができませんでした。

そのため自分で USB 型の Wi-Fi モデムを購入し、解決をはかりました。モデム本体の値段が約 2500 ルーブル（約 7500 円）で、毎月の利用料が 1000 ルーブル（約 3000 円）でした。

<p>5) 現地での資金調達はどうに行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）</p> <p>Travellex というところでキャッシュバスポートというカードを作り、そこに受け取った奨学金を親に振り込んでもらっていました。現地ではそのカードをATMを通して利用することができます。</p> <p>また、万が一そのカードが使えなかった場合を想定して、別に2枚クレジットカードも持って行っていました。</p>
<p>6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。</p> <p>ロシア語の辞書や日本語で書かれたロシア語の教科書などは持って行った方がいいと思います。持って行く教科書は実際の授業では使うことはありません。ですが、わからないときに参考として読むととても重宝すると思います。</p>
<h2>進路について</h2>
<p>1) 進路</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>就職      <input type="checkbox"/>進学      <input type="checkbox"/>未定      <input type="checkbox"/>その他：</p>
<p>2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など</p> <p>就職四季報、学内の就職支援事務室</p>
<p>3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません）</p> <p>スタンレー電気株式会社 理由：国内外を問わず、グローバルに働くことのできる企業を探していました。そんな中で上記の会社は、グローバルに活躍できる場を与えてくれるだけでなく、3000人を超す社員が働いているにもかかわらず社員一人ひとりを大切に扱ってくれることが魅力に映りました。それは例えば1年近くにも及ぶ研修期間の長さなどに見いだすことができました。</p> <p>以上の理由から私が長い間に渡って働くことができる環境を備えていると考え、上記の会社に入社を決めました。</p>
<p>4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。（例：留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。）</p>
<p>5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。</p>
<p>6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書き下さい。</p>
<p>7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。</p>

### 学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計
16.5 単位	7 単位
2) 単位認定や卒業要件について、明治大学への要望があればお書き下さい。	
今回、本学で認定できなかった単位がいくつか存在しました。あらかじめ本学で認定の可否が留学前にわかるように協定校と調整をしていただきたいと思います。	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Russian Language (Русский язык)	ロシア語(Ⅱ)B、ロシア語会話(Ⅰ)A、B
科目設置学部・研究科	マーケティング学部
履修期間	9月4日～1月30日
単位数	7
本学での単位認定状況	3単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	チュートリアル（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Galina Kapirina
授業内容	ロシア語の文法と会話練習をロシア語によって教わります。ただし、教科書は英語で書かれてあります。
試験・課題など	授業毎に単語の暗記と文法問題の課題を出されました。試験は最初のクラス分けのための試験以外はありませんでした。
感想を自由記入	チュートリアル形式だったので、クラスメートがいませんでした。その代わりに、私の能力に沿った授業をできたので良かったと思います。個人的には週あたりの時間数をもう少し増やしてもらえると、より良かったと感じています。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
One to one marketing (Персонализированный Маркетинг)	マーケティング経営論A、B
科目設置学部・研究科	マーケティング学部
履修期間	4ヶ月間
単位数	3
本学での単位認定状況	4単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Vasiliy Starostin
授業内容	最近注目されてきている One to one marketing というマーケティング手法について、多くの実例を介しながら学んでいきます。世界中のケースを取り上げて、どのようなマーケティング構造になっているのかを学習していきます。
試験・課題など	授業毎に10ページ程度の Reading の課題が出ます。また、有志で授業内容に沿った小プレゼンテーションを募ることもあります。授業最終日に最終プレゼンテーションをやるか、それをやらない場合は筆記試験をうけることとなります。
感想を自由記入	授業で出る課題がほかの授業に比べて格段に多かった印象をもっています。ただ、そのぶんやりがいほかの授業と比べても、とてもあったと思います。また、私が履修していた授業の中で、唯一のクラスメートのいる授業だったので、多くの友人をこの授業でつくることができました。

<b>履修した授業科目名（留学先大学言語）：</b>	<b>履修した授業科目名（日本語）：</b>
Trade Policy of of the WTO, USA, European Union (Торговая политика ВТО, США, и Европейского союза)	認定対象科目なし
<b>科目設置学部・研究科</b>	マーケティング学部
<b>履修期間</b>	2ヶ月間
<b>単位数</b>	2.5
<b>本学での単位認定状況</b>	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
<b>授業形態</b>	チュートリアル（チュートリアル，講義形式等）
<b>授業時間数</b>	1週間に90分が1回
<b>担当教授</b>	Elena Meshkova
<b>授業内容</b>	自由貿易というものがどういう性質のものであり、なぜそれが市場で必要とされるのかを実例を出しながら、理解していきます。
<b>試験・課題など</b>	授業前に10ページ程度の Reading の課題を読んできて、それを元に授業でディスカッションをします。ときどき日本の実例も紹介してほしいと、プレゼンを求められるときもありました。 試験はありませんでした。
<b>感想を自由記入</b>	実例を介しての授業だったので、とてもわかりやすくよかったです。担当の先生も非常に丁寧に対応してくれたので、理解をより深めることができました。

<b>履修した授業科目名（留学先大学言語）：</b>	<b>履修した授業科目名（日本語）：</b>
Marketing Communication (Маркетинговые коммуникации)	認定対象科目なし
<b>科目設置学部・研究科</b>	マーケティング学部
<b>履修期間</b>	2ヶ月間
<b>単位数</b>	2
<b>本学での単位認定状況</b>	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
<b>授業形態</b>	チュートリアル（チュートリアル，講義形式等）
<b>授業時間数</b>	1週間に90分が1回
<b>担当教授</b>	Tatyana Beregovskaya
<b>授業内容</b>	企業と顧客がどのように接点をもってコミュニケーションを成立させることができるのか、そのコミュニケーションはどのようなものなのかを体系的に知ることができる授業です。
<b>試験・課題など</b>	授業毎に10ページ程度の Reading の課題が出されて、次の授業までに読めます。 試験はありませんでした。
<b>感想を自由記入</b>	授業を始める前にどのようなことを知りたいか、やりたいのかということと相談しながら、授業を進めていったのでとてもよかったです。

<b>履修した授業科目名（留学先大学言語）：</b>		<b>履修した授業科目名（日本語）：</b>	
Advertising (Реклама)		認定対象科目なし	
<b>科目設置学部・研究科</b>	マーケティング学部		
<b>履修期間</b>	2ヶ月間		
<b>単位数</b>	2		
<b>本学での単位認定状況</b>	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
<b>授業形態</b>	チュートリアル（チュートリアル、講義形式等）		
<b>授業時間数</b>	1週間に90分が1回		
<b>担当教授</b>	Dmitriy Rodin		
<b>授業内容</b>	広告というものが体系的にどのようになりたっているのかを学習します。ロシアでの広告の実例も併せて学習できたのでとても良かったです。		
<b>試験・課題など</b>	授業内で質問をいくつか出されるので、それに対する答えを次の授業までに回答するという課題がありました。 試験はありませんでした。		
<b>感想を自由記入</b>	Marketing Communication 同様に、授業を始める前にどんなことをやりたいのかを相談して、授業を進めていきました。実際のロシアの広告を実物で見る機会もあったので、とても充実した授業でした。		

## 留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2010年 1月～3月	留学の内定 留学時のおおまかな資金計画を始める 留学を許可してくれそうな企業を探す
4月～7月	1社から内定を受ける 内定先と留学の相談 留学先の履修授業の選択 奨学金の応募
8月～9月	ビザなどの手続き 出国 授業開始
10月～12月	ビザの更新手続き
2011年 1月～3月	旅行 修了式 帰国 帰国届等の事務手続き
4月～7月	入社式